

【表7】 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況 (平成22年4月1日現在、単位:円)

区分	一般行政職		技能労務職
	大学卒	高校卒	高校卒
経験年数10年	250,400	212,700	212,700
経験年数15年	288,400	258,200	258,200
経験年数20年	322,100	295,500	295,500

【表6】 職員の初任給の状況 (平成22年4月1日現在、単位:円)

区分		一般行政職		技能労務職
		大学卒	高校卒	高校卒
福津市	初任給	172,200	144,500	144,500
	2年後の給料	184,200	154,400	154,400
国	初任給	172,200	140,100	-
	2年後の給料	184,200	148,500	-

【表8】 一般行政職の級別職員数の状況 (平成22年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数(人)	構成比(%)
1級	主事	4	1.7
2級	高度な知識または経験を必要とする主事	8	3.4
3級	主任	95	40.3
4級	係長、主査	69	29.2
5級	主幹	23	9.7
6級	課長、室長、局長、参事	28	11.9
7級	部長、議会事務局長、理事	9	3.8

【表9】 特別職の報酬などの状況 (平成22年4月1日現在、単位:円)

区分	給料月額など	
給与	市長	850,000
	副市長	701,000
報酬	議長	464,000
	副議長	414,000
	議員	388,000
期末手当	平成21年度支給割合 1.45月分(6月期)、1.65月分(12月期) 3.10月分(合計)	

【表10】 職員の手当の状況 (普通会計、平成22年4月1日現在)

区分	自己都合	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額	その他の加算措置	1人当たり平均支給額
		福津市	23.50	33.50	47.50	59.28	定年前早期退職特例措置(2~20%加算)
国	自己都合	23.50	33.50	47.50	59.28		公表なし
	勤奨・定年	30.55	41.34	59.28	59.28		

※「1人当たり平均支給額」は、平成21年度に退職した職員に支給された平均額

【期末手当・勤奨手当】 (平成21年度支給割合、単位:月分)

区分	期末手当	勤奨手当
福津市	2.75	1.40
国	2.75	1.40

【その他の手当】

手当の名称	支給実績(平成21年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(平成21年度決算)
時間外手当	7,033万円	457,927円
扶養手当	3,077万1千円	231,216円
住居手当	1,713万2千円	111,974円
通勤手当	1,921万1千円	75,067円
管理職手当	2,860万9千円	667,914円
特殊勤務手当	30万3千円	42,279円

【地域手当】

支給実績(平成21年度決算)	3,677万9千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成21年度決算)	130,886円

※支給対象職員数296人、支給率3%で算出

【表1】 部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在、単位:人)

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
		平成22年	平成21年			
普通会計部門	一般行政部門	議会	5	5	0	
		総務	74	82	△8	事務の統廃合縮小による減
		税務	20	20	0	
		労働	-	-	-	
		農林水産	12	12	0	
		商工	6	3	3	スタッフ充実による増
		土木	25	25	0	
		民生	71	70	1	スタッフ充実による増
		衛生	30	28	2	スタッフ充実による増
		小計	243	245	△2	人口1,000人当たり職員数4.34人
公営企業等会計部門	教育	教育	46	49	△3	欠員不補充による減
		計	289	294	△5	人口1,000人当たり職員数5.16人
		水道	9	10	△1	事務の統廃合縮小による減
		下水道	13	11	2	スタッフ充実による増
合計	その他	17	18	△1	民間委託などによる減	
	小計	39	39	0		
	合計	328 (339以下)	333 (367以下)	△5	人口1,000人当たり職員数5.86人 ※()内は条例に定める職員の定数	

【表4】 人件費の状況(普通会計決算)

区分	平成21年度	平成20年度
住民基本台帳人口(各年度末)	55,979人	55,819人
歳出額(A)	207億 3,300万円	178億 154万5千円
人件費(B)	27億 3,505万4千円	28億 1,593万1千円
人件費率(B/A)	13.19%	15.82%

【表5】 職員給与費の状況(普通会計当初予算)

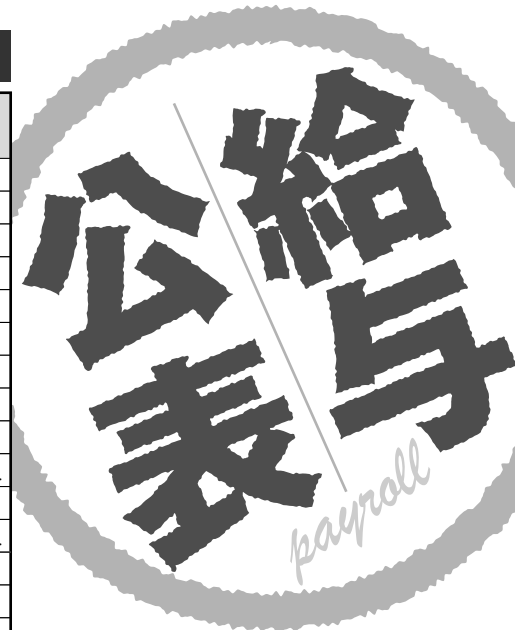
区分	平成22年度	平成21年度	
職員数(A)	300人	289人	
給与費	給料	12億 2,359万7千円	11億 8,340万2千円
	職員手当	2億1,473万9千円	2億674万6千円
	期末・勤奨手当	4億 7,628万1千円	4億 9,908万8千円
	計(B)	19億 1,461万7千円	18億 8,923万6千円
一人当たり給与費(B/A)	638万2千円	653万7千円	

※職員数については、平成21年度まで公営企業会計職員として扱っていた水道会計職員を、水道事業の統廃合により平成22年度は普通会計職員として集計しているため、増となっています。

【県内市町村の数値別分布状況】

ラスパイルズ指数	市町村数
100以上	25
95以上~100未満	24
90以上~95未満	8
90未満	1
合計	58

給与水準(表3~5)
市の給与水準を国と比較する一つの方法として、ラスパイルズ指数があります。この指数は、国家公務員の給料を100とした場合の地方公務員の給与水準を示したものです。平成二十二年四月一日現在の市の職員ラスパイルズ指数は九六・九で、県下五十八市町村(福岡市、北九州市を除く)中、上から四十三番目です。



市職員の給与などを公表します。平成二十一年度の市の人件費は、約二十七・四億円、普通会計の総支出額に占める人件費の割合(人件費率は十三・二%)となっています。今回のお知らせは「福津市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき行っています。詳細は、市公式ホームページ(<http://www.city.fukutsu.lg.jp>)に掲載しますので、ご覧ください。

問い合わせ 市総務課(福岡庁舎) ☎43・8196

【表2】 年齢別職員構成の状況 (平成22年4月1日現在、単位:人)

区分	職員数
20歳未満	0
20歳~23歳	4
24歳~27歳	9
28歳~31歳	34
32歳~35歳	42
36歳~39歳	45
40歳~43歳	40
44歳~47歳	35
48歳~51歳	41
52歳~55歳	45
56歳~59歳	33
60歳以上	0
計	328

【表3】 職員の平均年齢と平均給料月額の状況 (平成22年4月1日現在)

一般行政職			技能労務職		
区分	平均年齢	平均給料月額	区分	平均年齢	平均給料月額
福津市	44.4歳	340,220円	福津市	43.5歳	335,802円
福岡県	43.6歳	349,183円	福岡県	51.6歳	345,953円
国	41.9歳	325,579円	国	49.3歳	284,514円

職員数表1・2
市の職員の内訳については表1、2の通りです。一般行政関係職員一人当たりの人口は三三〇・四人となっています。一般行政関係職員とは、教育関係、公営企業等会計関係以外の職員を指します。職員一人当たりの人口の算出には、平成二十二年三月三十一日現在の住民基本台帳人口と平成二十二年四月一日現在の職員数を用いています。